

平成 23 年度秋期 IT パスポート試験 分析資料

株式会社ウイネット
情報処理教育研究室

平成 23 年度秋期 IT パスポート試験が 10 月 16 日（日）に実施されました。

この度弊社では、模擬試験ご採用校様の一部並びに弊社教材外部ライティングスタッフの皆様から、本試験出題内容に関するご意見を聴取させていただき、情報処理教育研究室で整理及び分析を行いました。今後のご参考として、今回の本試験分析をご報告させていただきます。

なお、分析資料中、平成 23 年度特別（春期）試験は、“H23 春”と表記しております。

1. 分野別出題数

分野		H23 秋		H23 春		H22 秋		H22 春		H21 秋		H21 春	
1	ストラテジ系	小問	31	小問	32	小問	32	小問	30	小問	28	小問	31
		中間	4	中間	3	中間	3	中間	5	中間	7	中間	4
		合計	35	合計	35	合計	35	合計	35	合計	35	合計	35
2	マネジメント系	小問	21	小問	22	小問	20	小問	21	小問	25	小問	22
		中間	4	中間	3	中間	5	中間	4	中間	0	中間	3
		合計	25	合計	25	合計	25	合計	25	合計	25	合計	25
3	テクノロジ系	小問	36	小問	34	小問	36	小問	37	小問	35	小問	35
		中間	4	中間	6	中間	4	中間	3	中間	5	中間	5
		合計	40	合計	40	合計	40	合計	40	合計	40	合計	40

- 小問は問 1～問 88 の 88 問、中間（中間 A～C）は問 89～問 100 の 12 問で構成されています。分野別の出題数は、情報処理技術者試験の試験要綱（IPA）の 14 ページに、100 問出題中、“ストラテジ系” 35%、“マネジメント系” 25%、“テクノロジ系” 40%と明記されています。
- 中間の出題数をみると、前回の試験と比較してストラテジ系とマネジメント系の出題が 1 問多く、テクノロジ系の出題が 2 問少なくなっており、各分野 4 問の出題でした。

2. 大分類別出題数

大分類		H23 秋	H23 春	H22 秋	H22 春	H21 秋	H21 春
1	企業と法務	17	17	15	16	15	18
2	経営戦略	11	10	10	9	12	10
3	システム戦略	7	8	10	10	8	7
4	開発技術	10	10	10	9	11	9
5	プロジェクトマネジメント	5	5	7	8	7	6
6	サービスマネジメント	10	10	8	8	7	10
7	基礎理論	5	6	7	10	6	8
8	コンピュータシステム	10	13	9	10	10	12
9	技術要素	25	21	24	20	24	20
合計		100	100	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、3 問以上出題数が増えた大分類は、“技術要素（+4 問）”でした。
- 前回の試験と比較して、3 問以上出題数が減った大分類は、“コンピュータシステム（-3 問）”でした。

3. 中分類別出題数

中分類		H23 秋	H23 春	H22 秋	H22 春	H21 秋	H21 春
1	企業活動	9	10	10	11	11	12
2	法務	8	7	5	5	4	6
3	経営戦略マネジメント	7	5	8	7	9	7
4	技術戦略マネジメント	1	1	1	0	0	0
5	ビジネスインダストリ	3	4	1	2	3	3
6	システム戦略	5	5	6	6	6	5
7	システム企画	2	3	4	4	2	2
8	システム開発技術	10	10	8	8	10	8
9	ソフトウェア開発管理技術	0	0	2	1	1	1
10	プロジェクトマネジメント	5	5	7	8	7	6
11	サービスマネジメント	6	6	5	5	6	8
12	システム監査	4	4	3	3	1	2
13	基礎理論	2	3	3	5	3	4
14	アルゴリズムとプログラミング	3	3	4	5	3	4
15	コンピュータ構成要素	3	4	3	3	3	1
16	システム構成要素	3	3	3	3	4	4
17	ソフトウェア	3	5	3	3	3	5
18	ハードウェア	1	1	0	1	0	2
19	ヒューマンインタフェース	1	2	2	0	0	1
20	マルチメディア	2	1	1	1	1	1
21	データベース	5	3	4	4	7	4
22	ネットワーク	5	6	3	5	5	5
23	セキュリティ	12	9	14	10	11	9
合計		100	100	100	100	100	100

- 前回の試験と比較して、3 問以上出題数が増えた中分類は、“セキュリティ（+3 問）”でした。
- 前回の試験と比較して、2 問以上出題数が減った中分類は、“ソフトウェア（-2 問）”でした。

4. 中間 A～C（問 89～問 100）

	テーマ	分野	難易度	コメント
中間 A	デジタル画像	テクノロジ系 4 問	やや難	問 91 は添え字の規則性、問 92 は連続部分の多少がポイントでした。
中間 B	商品販売システムの開発	マネジメント系 4 問	普通	問 95 はアローダイアグラムが書ければ、難なく解けた問題でした。
中間 C	売上向上プロジェクト	ストラテジ系 4 問	普通	問題文を正確に読解すれば、解けた問題でした。

5. その他の傾向と予想合格率

前回同様、シラバスに明記されていない新用語として、オピニオンリーダー（問 8）、クロスライセンス（問 10）、セル生産方式（問 19）、オンラインストレージ（問 55）、Web アクセシビリティ（問 62）などが出題されました。また、複数の記述のうち“適切なものだけを全て挙げたもの”を問う問題として問 30、問 36、問 51、問 60、問 61、問 81、問 84 と 7 問（前回は 5 問）出題され、正答率が低い問題もあると考えます。予想合格率は、平成 21 年度秋期（50.7%）、平成 22 年度秋期（51.9%）とほぼ同様で、50%～55%程度と考えます。

6. CBT 化

ペーパー方式の IT パスポート試験は今回で終了し、11 月 25 日から CBT 方式の試験がスタートします。中間が従来の 3 問（A～C）から 4 問（A～D）に増えるため、中間対策が重要になります。